

# 京阪グループのCSR

京阪グループは、当社の前身である京阪電気鉄道(株)が明治39年に創立して以来、社会から信頼される企業グループを目指して事業を展開してきました。長年にわたる事業展開の底流に流れる思想は、平成10年7月に「経営理念」として明文化され、この「経営理念」を誠実に実践することこそが、京阪グループのCSR経営であると考えています。

## 京阪グループのCSRへの考え方

京阪グループは、当社の前身である京阪電気鉄道(株)が明治39年に創立して以来、地域に密着したさまざまな事業活動を通じて社会に貢献し、企業としての社会的責任を果たし、社会から信頼される企業グループを目指して事業を展開してきました。

平成10年7月に制定した「経営理念」は、京阪グループとしての共通認識を持ち、経営理念に基づいて行動することにより、社会からその存立が認められ信頼され続けるための根本思想であると考えています。

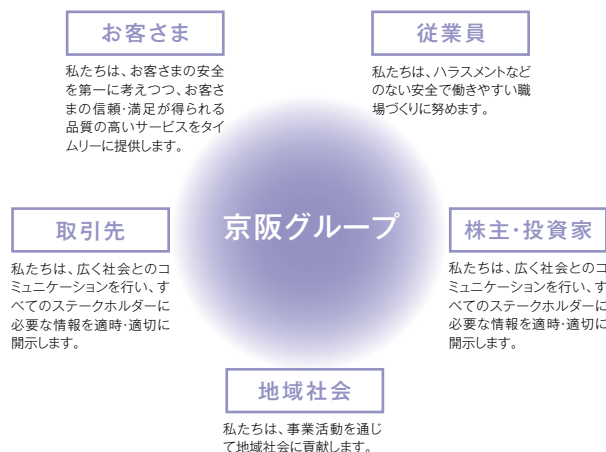
この「経営理念」を上位概念として、経営理念を日常の行動で実現するための基本方針として「行動憲章」を、経営の意思決定における価値前提となるものとして「経営姿勢」を、環境にやさしい企業を目指すための考え方として「環境理念」を定めています。

さらに、「行動憲章」、「経営姿勢」、「環境理念」のもとに、それぞれを具現化するための「行動指針」、「経営ビジョン」、「環境方針」を定めています。

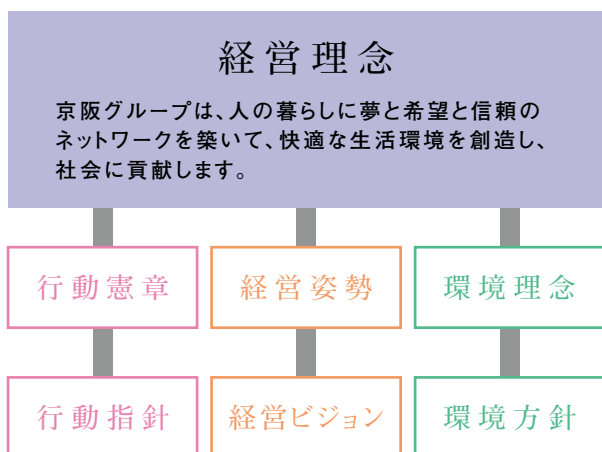
京阪グループの社員一人ひとりが、グループを取り巻く人々の期待に応えながらCSR活動を推進していきます。

## 京阪グループとステークホルダー

お客さま、地域社会、株主・投資家などさまざまなステークホルダー(利害関係者)との積極的なコミュニケーションを通じて、ステークホルダーのさらなる信頼を得ることができるよう、継続して取り組みを進めていきます。



## 京阪グループの経営理念体系



## 経営理念の浸透

### ■ 経営理念携帯カードの配布

京阪グループ全従業員に経営理念、経営姿勢、行動憲章、環境理念を記載した携帯用のカードを配布しています。



経営理念携帯カード

### ■ 研修の実施

グループ新入社員研修などの機会を通じ、京阪グループの経営理念や行動憲章などの浸透を図っています。



グループ新入社員研修